

## ①学習課題（中学校2年生）



### 【国語】

#### <内容>

○教科書の「魅力的な提案をしよう プレゼンテーションをする」(P52～55) を読んで、気付いたことや考えたことを家の人に伝えよう。(前週からの継続)

#### <取り組み方>

- ① 前週③で考えた構成をもとに、進行案を作ろう。
  - ・教科書P54「進行案の例」を参考にして作ろう。
  - ・最も伝えたいことが明確になるよう、工夫しよう。
- ② 発表練習をしよう。3分以内で伝えられるよう練習し、必要に応じて手直しをしよう。
  - ・例) 時間配分は3分以内で収まるか。語句の選択は適切か。  
話と提示内容との関連はよいか。提示資料はわかりやすいか。
- ③ 家の人にプレゼンテーションを聞いてもらい、発表した感想を伝えよう。

※①～③に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

※③について、家の人に伝えることが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人がいると想像して、自分の考えを声に出して説明するということでもかまいません。

## 【社会】

### ＜内容＞【地理的分野の学習です。】

世界の地形と比べて、日本にはどのような地形の特色があるのでしょうか、取組シートやノートにまとめましょう。

### ＜取り組み方＞

- (1) 「造山帯<sup>ぞうざんたい</sup>」とは、どんな特色がある地域だろう。また、「安定した大陸」とは、どんな地域でしょうか、教科書 P138～139 をもとに調べてみましょう。
- (2) 「造山帯」について、なぜ、(1) のような特色がみられるのでしょうか、考えてみましょう。
- (3) 日本で火山や地震が活発な理由を、(1)、(2) と関連させて考えてみましょう。

### ＜学習のヒント＞

- (1) 教科書 P138 の地図資料から、世界の3つの造山帯の名前と位置を確かめましょう。何の分布と重なるでしょうか。また、教科書 P138, 139 の写真資料等から、どんな地形の特色があるか、考えてみましょう。
  - (2) 「プレート」に注目し、教科書 P138, 139 の地図資料を見比べる等して、特色がみられる理由を考え、図やイラスト等で表現してみましょう。
  - (3) 日本のある地域は、何の分布と重なるでしょうか。また、「造山帯」や「プレート」という語句を使って説明できるか、挑戦してみましょう。
- 課題の取組においては、地図帳も活用しましょう。

## 【数学】

### <内容>

ともなって変わる2つの数量の関係を調べて、式に表そう。

～数年後の鍾乳石の長さを求める方法を考えよう（教科書 P66）～

### <取り組み方>

- ① 教科書 P66 の $\boxed{1}$ について、鍾乳石が何年後に 15cm なるか考え、「取組シート」やノートに書いてみよう。（家の人に説明してもいいよ）
- ② 現在から $x$ 年後の鍾乳石の長さを $y$  cmとして、表をつくってみよう。
- ③ ②で、 $y$ は $x$ の関数といえますか。また、1年生で学んだ比例や反比例といえますか。
- ④ 現在から $x$ 年後の鍾乳石の長さは、現在の長さより何cm増加しますか、 $x$ を使って表してみよう。
- ⑤ 現在から $x$ 年後の鍾乳石の長さを $y$  cmとして、 $y$ を $x$ の式で表してみよう。

### <学習のヒント>

- ① 教科書 P66 の3人の会話がヒントだね。表・式・グラフを使って考えることもできるし、1年生で学習した、比例式の考えも使えそうだね。
- ② 教科書 P67 の $\boxed{2}$ の表を完成させてみよう。
- ③  $x$ の値を決めると、それに対応する $y$ の値がただ1つ決まるとき、 $y$ は $x$ の関数であるといえたね。関数や比例、反比例の特徴は、教科書 P65 を見て確認しよう。
- ④ 30年で1cm伸びるということは、1年で、 $\frac{1}{30}$ cm ずつ伸びているね。2年では、 $\frac{1}{30} \times 2$  cm、3年では、 $\frac{1}{30} \times 3$  cm伸びるね。
- ⑤  $\boxed{\text{(鍾乳石の長さ)} = \text{(初めの長さ)} + \text{(増加する長さ)}}$ という言葉の式ができるね。

## 【理科】

### <内容>

◆血液が行う役割について考えてみよう。

### <取り組み方>

- ① 教科書 P25～26 を参考に、血液の成分を調べ、それらの成分の特徴やはたらきについてまとめてみましょう。
- ② 転んでひざをすりむいた時、血液中のどの成分がどのような役割をするでしょうか。自分の言葉で説明してみましょう。
- ③ 毛細血管から細胞に運ばれてきた酸素や栄養分、細胞から血液に排出される二酸化炭素やアンモニアなどの不要な物質はどのように運ばれているのだろうか。「組織液」に着目して、自分の言葉や図を用いて説明してみましょう。

### <学習のヒント>

- ① 「赤血球」「白血球」「血小板」「血しょう」に着目してみましょう。また、「ヘモグロビン」の役割についても確認してみましょう。
- ② ひざをすりむくと、出血し、傷口からバイ菌が入ってきます。
- ③ 血管に小さなすき間があることに着目してみましょう。

～下記ページを参考にするのもよいでしょう。～

『NHK for School 「血液のはたらきは？」』

[https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das\\_id=D0005301450\\_00000](https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005301450_00000)

## 【英語】

### <内容>

ALTの先生の会話を聞いて、次のことに挑戦してみましょう。

### <取り組み方>

★オリジナル動画を見て取り組む問題です。

- (1) ALT先生の会話を、次のことを中心に聞いて、分かったことを「取組シート」または「家にあるノート」に書きましょう。

※右下のQRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。

<https://youtu.be/R5h41U3EmiQ>

- ①大阪に行く理由
- ②大阪での滞在期間
- ③大阪で食べるもの
- ④大阪の来週末の天気予報

(1)(2)の動画



※ I'm going to Osaka～. のように、現在進行形でも未来のことを表現する場合があります。

### 挑戦問題

- (2) 自分の来週末の予定について、声に出して話してみましょう。

(例) I'm going to visit ~  
I will eat ~ there.

★動画を見なくても取り組むことができる問題です。

- (1) 教科書24・25ページの「天気予報と予定」を読んで、ALTのウッド先生の「自己紹介」やその後のやり取りを読んで、分かったことを「取組シート」または「家にあるノート」に書きましょう。

### 挑戦問題

- (2) ウッド先生の自己紹介を参考に、あなた自身の自己紹介を英語で言ってみましょう。